

年間指導計画（開隆堂 Junior Sunshine 6）					学習到達目標（CAN-DO リスト形式）					中学校との 関 連 （東京書籍）
学習 時期	Lesson (時数)	単元名	目標	言語活動	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと	
4月	Lesson 1 (2)	We are friends.	お互いのことをよく知るために、名前や好きなもの、得意なことなどを尋ねたり答えたりすることができる。	友達との共通点を探すために、自分のことを伝え合おう。	目標に向けて指導を行う。					1年 Unit 1
4月	Lesson 2 (6)	What time do you get up?	お互いを知するために、一日の生活について聞いたり、伝え合ったりすることができる。	お互いの生活を知るために、一日の生活を伝え合おう。	一日の生活について、日常生活でする動作、時刻、頻度などのやり取りを聞き、内容を理解することができる。			日常生活でする動作、時刻、頻度を使って、何時に何をするかなど1日の生活を伝え合うことができる。		1年 Unit 1 Unit 4
5月	Lesson 3 (6)	Where do you want to go?	おすすめの旅行プランを知り合うために、その国でできることなどを聞いたり伝え合ったりすることができる。	おすすめの旅行プランを知り合うために、ツアープランナーになって、旅行プランを伝え合おう。	行きたい国やその理由、その国でできることなどのやり取りを聞き、内容を理解することができる。			おすすめの国やその理由などについて提案したり質問し合ったりすることができる。		2年 Unit 7
6月	Lesson 4 (6)	Welcome to Japan.	ALTの家族（友達）に日本の魅力を伝えるために、日本の文化について発表することができる。	ALTの家族（友達）に来日したときに行ってみようと思ってもらえるように、日本の魅力を発表しよう。				日本の名所や自然、行事、食べ物などについて発表することができる。		1年 Unit 9
7月	Lesson 5 (4)	I want to see the Milky Way.	（家族／担任）に自分のことを知ってもらうために、夏休みにしたいことを書き写すことができる。またそれを読んで意味が分かる。	家族や担任の先生に自分のことを伝えるために、夏休みにしたいことを短冊に書こう。			夏休みにしたいことについて書かれた英文を推測しながら読み、意味が分かる。		夏休みにしたいことを書き写すことができる。	1年 Unit 3
9月	Lesson 6 (4)	My Summer Vacation	（担任の先生／友達）に伝えるために、夏休みにしたことや感想などをポスターに書いて発表することができる。また、それを読んで意味が分かる。	（担任の先生／友達）に自分のことを伝えるために、夏休みにしたことや感想などを発表しよう。			夏休みにしたことや感想について書かれた英文を推測しながら読み、意味が分かる。	夏休みにしたことや感想を発表することができる。	夏休みにしたことや感想を、例文を参考にしながら書くことができる。	1年 Unit 5 Unit 10
10月	Project1 (6)	世界で活躍する自分を紹介しよう	20年後の同窓会劇をするために、既習表現を駆使しながら、未来の自分の職業や住んでいる地域などを伝え合うことができる。	20年後の同窓会劇をするために、学習したことを生かしながら、未来の自分について伝え合おう。			未来の自分の職業や住んでいる地域などを伝え合うことができる。			
10月	Lesson 7 (6)	See the world.	外国の生活や文化について知るために、その国の施設や名物などを聞くことができる。	外国の生活や文化について知るために、その国の施設や名物などを聞こう。	外国の施設や名物などの話を聞いて、内容を理解することができる。					2年 Unit 7
11月	Lesson 8 (6)	What sport do you like?	クラスで人気のスポーツを調べるために、好きなスポーツや選手、やってみたいスポーツについて聞いたり、伝え合ったりすることができる。	クラスで人気のスポーツを調べるために、好きなスポーツや選手、やってみたいスポーツについて伝え合おう。	好きなスポーツや選手、やってみたいスポーツについてのやり取りを聞いて、内容を理解することができる。			好きなスポーツや選手、やってみたいスポーツについて尋ねたり答えたりすることができる。		2年 Unit 3
12月	Lesson 9 (6)	My Favorite Memory	（担任／保護者）に6年間の思い出を伝えるために、思い出の行事やその理由について書くことができる。また、それを読んで意味が分かる。	お家の人／担任の先生に6年間の思い出を伝えるために、絵本をつくって読み合おう。			思い出の行事やその理由について書かれた英文を推測しながら読み、意味が分かる。		思い出の行事などについて、例文を参考にしながら書くことができる。	1年 Unit 5 Unit 10 Unit 11 Stage Activity 3
1月	Lesson10 (6)	I have a dream.	（担任／保護者／友達）に自分の将来の夢を伝えるために、将来就きたい職業やその理由などについて話したり、書いたりすることができる。	（担任／保護者／友達）に自分の将来の夢を伝えるために、将来就きたい職業やその理由を発表しよう。				将来就きたい職業やその理由について発表することができる。	将来就きたい職業やその理由について、例文を参考にしながら書くことができる。	1年 Unit 3
2月	Lesson11 (6)	Junior High School Life	中学校の先生や友達に自分のことを知ってもらうために、中学校でがんばりたいことなどを書くことができる。また、それを読んで意味が分かる。	中学校の先生や友達に自分のことを知ってもらうために、中学校でがんばりたいことなどを書いて読み合おう。			中学校でがんばりたいことなどについて書かれた英文を推測しながら読み、意味が分かる。		中学校でがんばりたいことなどについて、例文を参考にしながら書くことができる。	1年 Unit 3
3月	Program2 (4)	感謝の気持ちを伝えよう。	学校の先生に6年間の感謝の気持ちを伝えるために、お世話になった出来事などを劇にして発表しよう。	〇〇先生に6年間の感謝の気持ちを伝えるために、お世話になったことを劇にして発表しよう。				お世話になったことや感謝の気持ちを寸劇にして発表することができる。		
1年間を通して	活字体（アルファベット） ※活字体「書くこと」については、各単元で完結するのではなく、繰り返し学習することで定着を図ること。 ※学習状況を適切に把握できる段階で、「記録に残す評価」の場面に位置付け、達成状況を適切に見取ること。		目的に応じて、活字体の大文字を書くことができる。						アルファベットの大文字を書くことができる。	1年 Unit 0
			目的に応じて、活字体の小文字を書くことができる。						アルファベットの小文字を書くことができる。	1年 Unit 0